

# カナナ坂だより

第11号

平成18年12月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003



## 福祉制度の変革に思うこと

九頭竜ワークショップ

所長 五十嵐

閑

障害者自立支援法が、平成十八年四月一日より施行されました。この法律は四月一日より、利用者負担等の改定が主で、十月一日から、新サービス体系の移行と、二段階の施行となっております。

このところ、福祉を取り巻く環境の変化は、実に激しいものがあります。従来の「措置制度」から、平成十五年度は「支援費制度」、そしてこの度の「障害者自立支援法」の施行であります。

この障害者自立支援法は、これまでの改定とは異なり、福祉制度そのものを、根底から変革するものであり、利用者のみならず、福祉施設で働く職員、福祉施設経営に重大・且つ、深刻な影響を与えております。

「行政当局は、この法のめざすものは「自立と共生の地域社会」づくりであり、どんな重い障害を持っていても地域で生活出来る社会をつくることとあります」と、このように述べております。

この理念とするところは、まさにその通りではありますが、自立支援法が施行されて半年が経過し、そして、新しいサービスがスタートするに及び、懸念された問題点が顕著化してきました。当局は、この法律は国会における審議で決定された法案であり、法の根幹は、変えることは出来ないが、障害者自立の観点から建設的な意見については、今後も積極的に対応していきたいと述べております。

法が施行された後も、追加の対応策が取り入れられ、先には自民党が、利用者原則一割負担の見直しの為の、予算編成の検討に入ったとの報道もあります。このことからして、障害者自立支援法は、まだ改革の大きなうねりの中にあるように考えます。障害者福祉に携わる者として、真の障害者福祉には、何が一番大切かを常に社会・行政に訴えていく必要があります。

然し、社会構造の変化・福祉を取り巻く環境が大きく変革していることは、各自が充分に認識せねばなりません。

いまこそ、社会・行政等の動向を充分に見極め、対応・対策については、今後に禍根を残さぬように叡智を結集して、福祉施設運営の社会的意義を再構築する必要があります。

そして、新制度のもとに、障害者が持っている能力・適正に応じた社会生活が営まれるよう、又、誰でもが互いに人格と個性を尊重し、安心して暮らすことが出来る地域社会の実現の為に、今まで培ってきた福祉経営の知恵を役立てていきたいと存じます。

# 第29回 夏まつり



第29回夏まつりが8月5日(土)に盛大に開催されました。

夏まつりが、プログラム通り行われ

るのは3年ぶりのことです。

平成16年は、福井豪雨で、被災者の方の思いを考慮し中止としましたし、平成17年は、式典の途中で、バケツをひっくり返すような雨となり、急遽、体育館に場所を移し、規模を縮小し行われました。

今年は、朝から晴天に恵まれ順調に進みました。色々な催しが計画されましたが、その中の一つ、アトラクションに全国的にご活躍中の旧織田町の創作和太鼓集団OTAIKO座明神様がボランティア出演をしてい

ただき、力強くまた、みごとなばちさばきで迫力ある太鼓を披露してくださいました。

実は昨年も来ていただ

たのですが、雨となり急ごしらえの体育館でたたいてくださいました。しかし、利用者の方にもう一度きちっとしたものをとの心遣いから、今年も出演してください、感動のアトラクションとなりました。利用者、



保護者、職員ともども本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。



今年、冬祭りは天候に恵まれ、雪を見ることなく穏やかな日となりました。地域の方や利用者の家族の方が昨年以上に参加して下さり、皆さんが模擬店を利用し食事を楽しまれ、又、それぞれに力を出して取り組んだ作品を鑑賞している姿もいたるところで見ることができました。体育館では毎年好評のアトラクションが詩吟やコーラス・健康体操クラブ等の活動が発表され、地域の保育



# 第二十九回冬まつり

園やバレエスクールの方々の賛助出演もあり大変賑やかでした。極めつけは利用者、職員、地元の小学生が日々練習を重ね、すべて手作りで行われた劇です。今年は、喜劇の中に人情を盛り込んだ「シンデレラー」が上演され、利用者、家族の皆さんにも大変好評で、和やかなうちに冬祭りを終了しました。今後も地域と共に施設が成長していけるよう努めていきたいと思っています。



模擬店でおいしい食事を頂いています



# 個別就労支援に先がけて

就労第一係 荒井久美子

私達の職場は、第三セルプの方六名、療護の方一名の合計七名の小規模作業所のようなかじんまりとした職場です。

大勢の人と共に……と言うことではなく、私は私、ほくはほくと言うように、個性を大切に作業を行っています。

ある人はミシンの縫製、ある人は、プラスチック製品や自動車部品の組立、ある人は手芸的な縫いものなど、いろいろな分野のものを取り入れ、その人、その人にあつた仕事を選んで取り組んでいます。

一貫した仕事ではなく、個性を重んじた仕事内容にそれぞれの人が自信とやりがいを持って頑張っています。それによつて作業時間の増加や、新しい仕事への挑戦にもつながっています。今まで考えもしなかつた株フクタカのゴム入れや、手作りマスコットの作成など、でき得なかつたことができる喜びに歓声をあげたり、詩を口ずさんでみたり、時には散歩に行つたりと多様な対応を実施

すること、より豊かな心を持ち、落ち着いて充実した作業時間を過ごせるようになって来ました。これからも仕事の内容や治具などを工夫し、その人に合った補装具を見つけ一人ひとりの個性を引き出しながら、利用者同志の協調と作業面の向上を図れるよう努力していきたいと思ひます。



# 第六回全国障害者スポーツ大会

## 「のじぎく兵庫大会」

平成18年10月14日～10月16日

### 結果

野村明司 一般卓球(金メダル)

木水一美 50m走 (6位入賞)

「はばたこう」ともに今から兵庫からのスローガンのもと、大震災から不死鳥のように蘇つた兵庫。この兵庫を舞台に開催されました。

全国大会ともなれば、レベルも高く目を丸くするほど。そんな中、野村さんは二年前の屈辱を晴らす堂々の金メダルを獲得!!。木水さんも一生懸命だったが、惜しくも六位

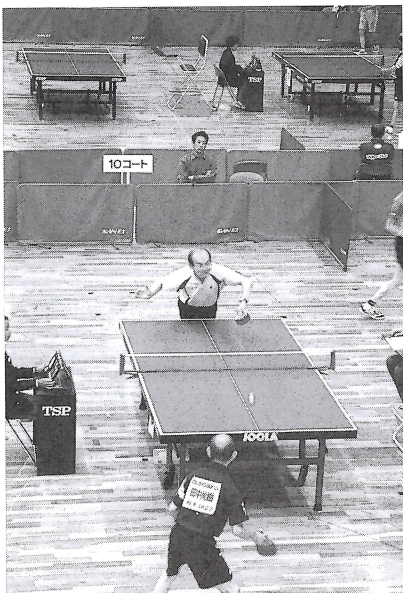
入賞におわり、全国レベルのすごさを痛感したのでした。しかし悔しい思いをしたのも束の間、十六歳という若さもあつてか「次こそは!」と意気込みをみせていました。

大会では、全国から集う人たちが競い合い交流を深める中で、障害のある人もない人もともに手を携え、みなが全力を発揮することで絆も強く

なっていくことができたと思ひます。

今後出場した二人は、きつとそれを糧として頑張っていくでしょう。私も二人の姿をほげみに頑張ります。

城地 理恵子



# 楽しい思い出のスナップ



H18.2.25



左義長

H18.1.8



成人式

北川奈津美さん・山川明さん・遠藤優香莉さん

H18.5.3



ヴィオショッピング

H18.2.27



音楽リハビリ

H18.6.21



6月誕生会

しろき保育園の園児の皆さんが来所され、  
かわいい歌や踊りを披露されました。

H18.5.4



バーベキュー IN スキージャム

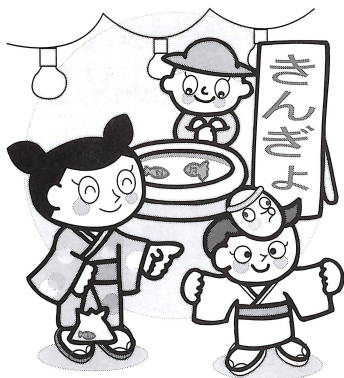


H18.7.19



阪谷小学校との交流会

5年生の生徒さんが来所され、素敵な似顔絵を描いてくださいました。



H18.7.1



勝山市身障者スポーツ大会



H18.8.5



第29回夏まつり

H18.12.10



第29回冬まつり  
シンデレラーの劇にて

H18.12.10



第29回冬まつりにて

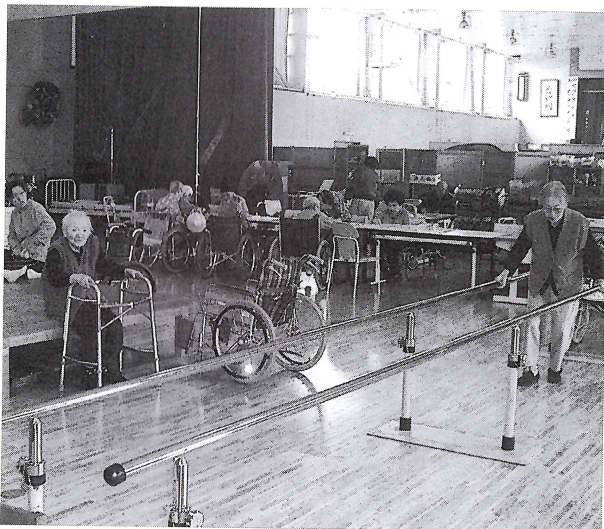
# ミルバーケア九頭竜のみなさん

## 園芸療法

園芸療法を始めようとしたきっかけは、多くの利用者から昔かかわった農業をしたいという希望があり今年5月に園芸療法を始めることになりました。

花壇は職員の手作りで伐採した木をゆすり受け、木にふれても利用者の方がケガしないように皮をむきました。花壇の高さも車椅子の方、歩行のできる方でも作業ができるような高さに心がけて2つの花壇を作りました。春から花壇で野菜作りをし、夏には利用者の方も収穫を楽しみました。

今回は花にも挑戦し「モノ」を育てることの大切さや充実した生活をするために園芸療法を通して行っていきたいと思います。



## 野外リハビリ

リハビリ係りは月2回野外リハビリを行っています。室内にいる事が多い方を対象に行っているもので、先日は、六呂師へ心身のリフレッシュも兼ねて出かけました。写真はミニ動物園で子馬さんとの交流?を楽しんでいるところで、普段と違った笑顔を見ることができます。できるだけ自分で行うことができるように、体力、筋力を付けています。



### 家族介護教室 (平成18年2月21日)

当施設では3~4回/年、家族介護教室を開催しており、ご家族の皆様には施設への理解を深めて頂くと共にコミュニケーションを図る活動を行っています。この日は認知症についての講習の後、利用者も交えての「ジャンボ手巻き寿司」に挑戦しました。初めての試みでしたが約5mの材料を前に利用者も家族も心一つにしておいしいジャンボ寿司が完成！ 笑顔一杯の昼食会となりました。



### 集団レクリエーション活動



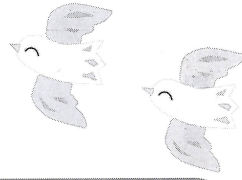
当施設では年間レクリエーションとしてお花見、ミニ運動会、おやつ作りなどがあり、月間レクリエーションでは書道、ぬり絵、音楽、パズル、ゲーム、ストレッチ体操などを行っています。夏・冬祭りには舞台上がり日頃のレクリエーションで行っている歌・演奏・踊りを披露したり、製作した作品を展示したりと「見てもらうのが恥ずかしいわ」等と言いながら楽しいときを過ごしています。

### 慶祝慰問 (平成18年8月30日)

「敬老の日」を迎えるにあたり勝山市長 山岸正裕様が当施設を訪問されお祝いの言葉を頂きました。お祝いを受けられたのは、前川ますの様、佐々木佐吉様、川村こゆき様、飴本良雄様、今井富枝様の5名の方です。



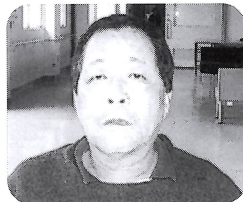
# 新しく 入所しました



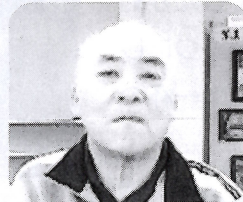
## ● 利 用 者 ●



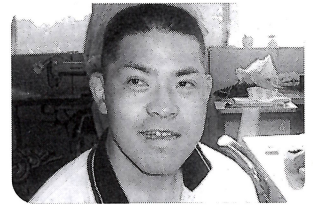
第1セルフ  
**玉崎正明さん**  
作業に取り組む姿は、一生懸命さがにじみでています。



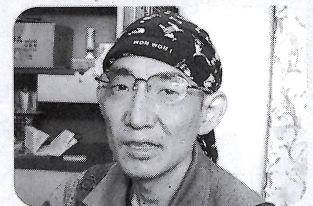
第1セルフ  
**植谷富夫さん**  
とても話上手で人気者。カラオケ大好きな気さくな男性。



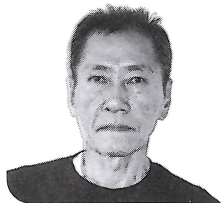
療護部  
**水守則光さん**  
お話しするのが大好きです。皆さん、声をかけてネ。



第3セルフ  
**中川光浩さん**  
「演歌は心で歌うんや」と演歌魂を語る熱い方です。



第1セルフ  
**田川和義さん**  
折り紙が得意で器用な方。いつもその笑顔をお忘れしないでね。



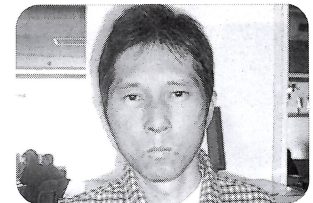
第2セルフ  
**前原宗明さん**  
几帳面で礼儀正しい方。作業は検査を任せてます。



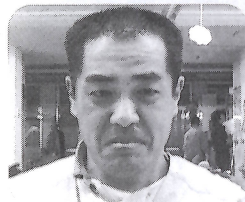
第1セルフ  
**長谷川恵子さん**  
月一回必ずセットに出掛けます。おしゃれなお母さん。



第1セルフ  
**永田孝一さん**  
読書しながらコーヒーを飲む時がリラックスできるよ。



第1セルフ  
**堺成治さん**  
静かな雰囲気を持ち主。でも話したすとギャグがでます。



第2セルフ  
**小形富重さん**  
館内広くて迷います!!皆さんいろいろ教えてくださいね。



第3セルフ  
**山本浩子さん**  
カラオケが大好きで、マイクを持つと別人になります。

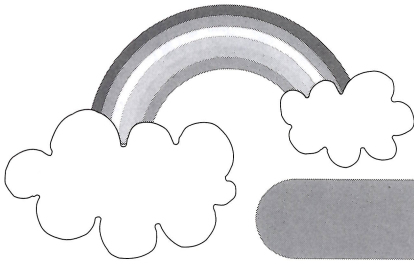


第3セルフ  
**木水一美さん**  
とても素直で若いパワーが満ちあふれています。



第2セルフ  
**山内高志さん**  
カラオケ十八番「さざんかの宿」聴かせてあげますよ。





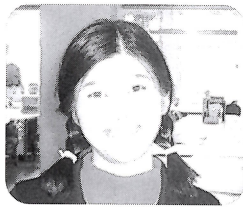
# みんな、新人で一す 年令の差は気にしないで!!

## ● 職 員 ●



総務第一係  
塚田正二さん

バスの運転手をして  
いた為、運転なら任せ  
てね。



就労第二係  
東野安代さん

仕事場内を明るくし、  
仕事にいっしょうけん  
めい取り組んでいます。



シルバー係  
稲田浩康さん

いろんな事にチャレ  
ンジし、笑顔で頑張っ  
ています。



介護第一係  
阿部智恵子さん

日々マラソンにがん  
ばっておられるスポー  
ツウーマンです。



就労第三係  
岡田清美さん

もの静かで、コミュ  
ニケーションが少しに  
がて？でもがんばって  
います。



看護第一係  
笠羽俊介さん

温厚な性格で、何事  
にも真面目に取り組ん  
でいます。



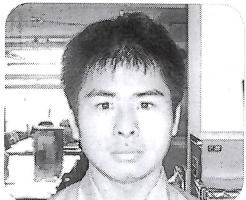
シルバー係  
木下美穂さん

未経験ですが、明る  
く元気に頑張っていま  
す!!



介護第二係  
千京みちよさん

三人の子のお母さん  
です。ママさんパワー  
で頑張ってるね。



就労第一係  
松本達也さん

まじめで、マイペー  
ス。汚れる仕事も進ん  
でしています。



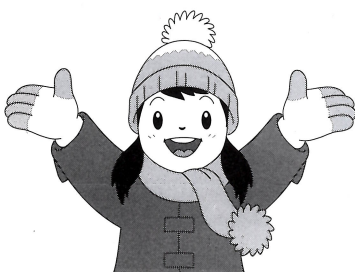
就労第二係  
山田一郎さん

車の話が大好きで  
す。車の運転には気をつ  
けます。



介護第二係  
出口訓子さん

大人しく見えますが  
中身はしっかりしてい  
ます。よろしく。





ー協議会主催の、障害者新フットネス普及事業、創立二十周

# 健康体操クラブ

当施設は、平成十六年三月末日までに、禁煙運動を行い、全利用者全職員が煙草を止めることが出来ました。ひきついで、健康維持のため、平成十六年五月より健康体操クラブを発足し、活動を開始しました。

昨年の主な活動として思い出に残っているのは、十月に行われた、福井県社会就労センター

今年九月には、二〇〇六年県民スポーツ祭一般体操交流の部に参加させて頂きました。とい

いますのも、昨年度のセルブ協主催のエアロビクスコンテストの際の実績が認められ、県体操協会より案内を頂いたのです。

この時は、県営体育館で行われましたが、私達は始まるまで、ドキドキがおさまりませんでした。いざ九頭竜ワークショッ

の順番となり、音楽が始まると、もういつもの練習の時の様なリズムになった状態になり、リズムにのって踊ることが出来ました。ふと気がつくと観客席の皆さんが、音楽に合わせて大きな拍手と歌を口ずさみ会場全体が一体となっていました。身障者がリズムに合わせ、力一杯不自

由な体を動かすことに、皆さん応援してくださったのだと思います。これには思わず付き添っていた職員が、目をうるませ感激しました。音楽で、エアロビクスで、障害者と一般の人が一つになれたひとときでした。主催者の方からも温かい激励のお声をいただき、来年も是非参加するよう要請されました。十月には、地元平泉寺町の文化祭に参加させて頂き、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、体操を楽しみました。参加されたすべての方が一緒になって、手や頭、首などを動かされ、笑顔になって全員で拍手で終わり、心身共一つになれば、更に頑張ろうと心新たに思いました。

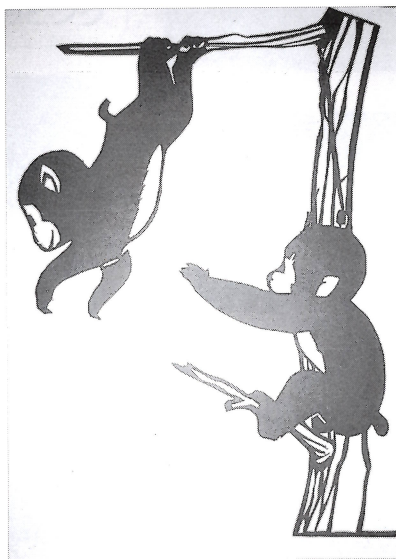


どうもありがとうございました

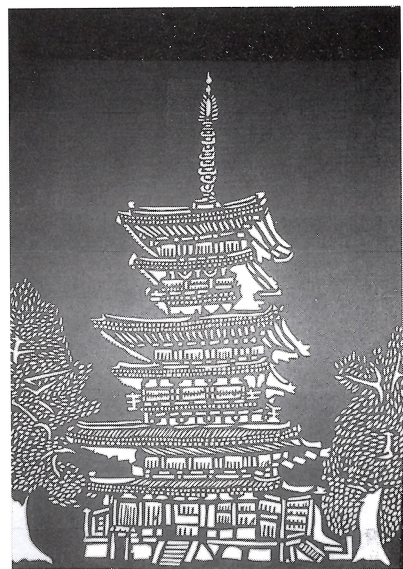
ご寄附いただきました

- 杉 平 信 夫 様
- 正 津 英 志 様
- 岩 佐 秀 行 様
- 朝 日 教 行 様
- 中 島 睦 夫 様
- 安 田 奈美子 様

(H17.7~H18.11) 順不同



切り絵 上山信子



切り絵 中島孝行

# 事 業 報 告

## 貸 借 対 照 表

## 資 金 収 支 計 算 書

平成18年3月31日現在

(単位：千円)

(自)平成17年4月1日

(至)平成18年3月31日

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
流動負債	1,367,182	流動負債	62,788
現金預金	1,132,751	買掛金	11,648
受取手形	4,885	未払金	45,089
売掛金	20,395	預り金	5,713
有価証券	50,040	仮受金	338
商品・製品	5,662	固定負債	438,500
原材料	4,177	設備資金借入金	400,526
未収金	142,151	退職給与引当金	37,974
立替金	6,468	<b>負債の部合計</b>	<b>501,288</b>
仮払金	653	純 資 産 の 部	
		基本金	388,795
固定資産	2,292,093	基本金	388,795
基本財産	1,844,208	国庫補助金等特別積立金	720,258
建物	1,727,041	国庫補助金等特別積立金	720,258
土地	103,809	その他の積立金	170,156
建物附属設備	13,358	移行時特別積立金	3,000
その他の固定資産	447,884	その他積立金	167,156
建物	22,065	次期繰越活動収支差額	1,878,778
構築物	42,584	次期繰越活動収支差額	1,878,778
機械及び装置	58,424	当期活動収支差額	187,807
車輜運搬具	16,177	<b>純資産の部合計</b>	<b>3,157,987</b>
器具及び備品	25,504		
権利	75,000		
移行時特別積立預金	3,000		
退職給与預け金	5,119		
退職共済預け金	32,855		
その他の固定資産	167,155		
<b>資産の部合計</b>	<b>3,659,275</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,659,275</b>

勘 定 科 目	本年度決算
授産事業収入	211,705
授産事業活動収入計	211,705
授産事業支出	202,947
授産事業活動支出計	202,947
授産事業活動収支差額	8,758
介護保険収入	395,480
利用料収入	12
事業収入	783,841
経常経費補助金収入	112
寄付金収入	6,220
雑収入	21,106
受取利息配当金収入	1,237
経理区分間繰入金収入	4,570
退職共済預け金給付金収入	547
福祉事業活動収入計	1,213,234
人件費支出	735,554
事務費支出	52,121
事業費支出	186,552
借金利息支出	11,388
経理区分間繰入金支出	4,570
福祉事業支出計	990,185
福祉事業活動収支差額	223,049
固定資産取得支出	28,356
施設整備等支出計	28,356
施設整備等資金収支差額	△28,356
借入金元金償還収入	38,406
流動資産評価減等資金減少額等	178
財務支出計	38,584
財務活動資金収支差額	△28,905
当期資金収支差額合計	174,547
前期末支払資金残高	1,120,007
当期末支払資金残高	1,294,555



# 人の刻を想う

保護者会会長

木下 晃



最近テレビ・新聞を見ていて思うに、こんな嫌な世にしまったのは誰だろうか……。こんな世にしたのは、大人の責任なのではないだろうか。知らない間に云々、聞かざる、見ざると、他人のことは放っておけとなっていないでしょうか。

自分自身も、苛立ち不平、不満を云っていることを、反省しなければならぬと思うことがあります。そんな時、施設の中に入ると、理事長さんを始め職員の方々の温もりのある対応や、言葉遣いに癒されるのは私だけではないと思います。

つい先日、山口県の萩へ行って参りました。吉田松蔭先生の松下村塾、墓前へと伺い、その時代の質素な中に、国を想い、憂い、将来を担う青年を育み、行く末を案しながらも、生きがいを探し求める、探求心の深さが、しみじみと感じられ、新鮮な思いにさせられました。

かくすれば、かくなると知りつつも、武蔵の野辺に朽つるともどめおかまし大和魂“又、”親想う心にまさる 親心 けふの音つれ何ときくらん“（親子のきずな情愛）の歌を残し、刑死していく若き青年。そんな時代の中に、松蔭先生の温もりと悲しみが感じられ、小生もこれから忘れてはならないものを教えられた感じがいたします。

どんなに辛くても、自分の人生、夢と希望を持ち、自分にしか果たすことの出来ない苦勞なら、喜んで生きたいものです。

色々と変化の多い世の中ですが、保護者の皆様には、これからもご協力を賜りますようお願いいたします。

## 九頭竜ワークショップ 保護者会役員

会長	木下 晃
副会長	辻 憲治
理事	吉江 俊雄
	永宮 義一
	荒井 勇
	五十嵐 賢治
	海川 初子
	上川 示子
	上山 昇
	北川 健二
	木村 圭子
	須藤 栄三
	東田 孝雄
	古井 辰雄
	広沢 耕次
	乾 謙治
	大西 清子
	高橋 善昭
	中嶋 幹郎
監事	宮脇 延行

## 平成十八年度 自治会役員

会長	小寺 春美
副会長	水野 政人
役員	水野 啓子
	田川 和義
	山下 悦子
	吉川 又子
	北村 美嘉
	豊村 一雪
	野村 明司
	木水 千代子

今年も、力を合わせて、自治会活動を頑張っています。

## 九頭竜ワークショップ

### 俳遊会定例会 作品

平成十八年十月

村 囲む白より白し 蕎麦の花 中村 昭南  
 句作りを重ね長き夜をたのしめり 前原 甚四郎  
 車椅子押されつ 秋の服選び 木村 唯志  
 夜長しメールを開き読み返す 古井 光生  
 朝寒やアラム止めて二度寝する 南 健治  
 秋高し見上げ眩しきテレビ塔 山下 浄子  
 風まかせ大波小波稲穂かな 笠羽 俊介  
 なすままにマネキン秋の衣替え 松浦 とし  
 秋灯下隈なく探す老眼鏡 山下 悦子  
 留守の家熊が入りし秋深む 小寺 春美  
 小豆挽ぐ手の滞る秋日和 市原 きみよ  
 落鮎の光殖えたる長良川 荒井 微風

## 編集後記

皆様、こんにちは。「カナナ坂たより」第十号が無事に発行することが出来ホッとしています。皆様のご協力ありがとうございました。

今年は、施設や利用者、職員にとっても、大変世の中の変化に振り回された年だったと思います。お互いに、地に足をしっかりとつけ、これからの荒波をのりこえていかなければならないと思うこの頃です。

皆様、良いお年をお迎え下さいますようお願いいたします。 松田 基